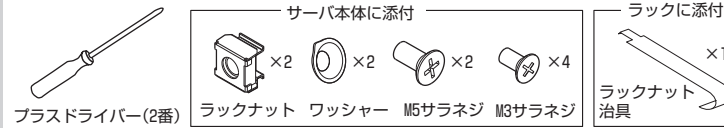


PRIMERGY TX300 S5 ラック搭載ガイド

B7FH-6331-01-00

用意するもの

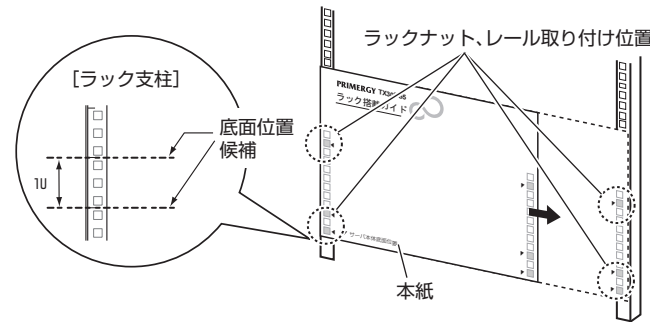


注意
ラックへの取り付け作業は3人以上で行ってください。

1 ラック支柱前面に印をつける

- 本紙両端を前面側ラック支柱に合わせてかざし、搭載位置を確認します。
ラック支柱の角穴の間隔が狭くなっている部分が1Uの境界になります。1Uの境界の上側の角穴に本紙両端の1を合わせてください。この位置がサーバ本体底面位置になります。
なお弊社製19インチラックでは、1Uの境目ごとに目印線が刻まれています。

- ラック支柱のサーバ本体底面位置から11番目(ラックナット)、1番目、3番目(レール前面突起)の位置に、テープなどで目印を付けます。
本紙を左右の支柱それぞれに合わせてお使いください。



2 ラック支柱背面に印をつける

- 本紙両端を背面側ラック支柱に合わせてかざし、ピン位置を確認します。
- 背面側ラック支柱のサーバ本体底面位置から1番目、3番目の位置(レール背面のピン位置)に、テープなどで目印を付けます。

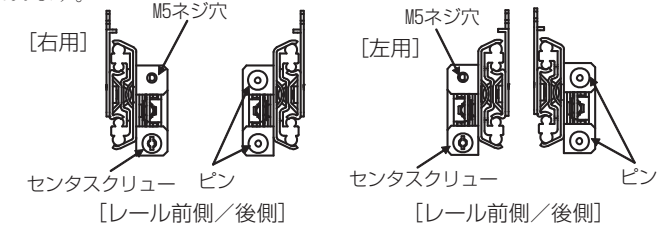
3 ラックナットを取り付ける

- ラックナットは、ラックナット治具を使って、ラック支柱前面の内側からツメを上下に引っ掛けて取り付けます。

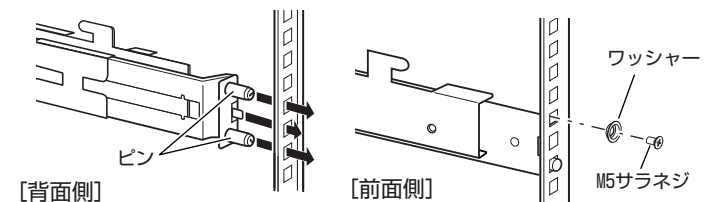


4 スライドレールを取り付ける

- スライドレールには、右用と左用があります。下図を参考に左用と右用を確認してください。
間違えて取り付けると、サーバ搭載時にレールが破損するおそれがあります。

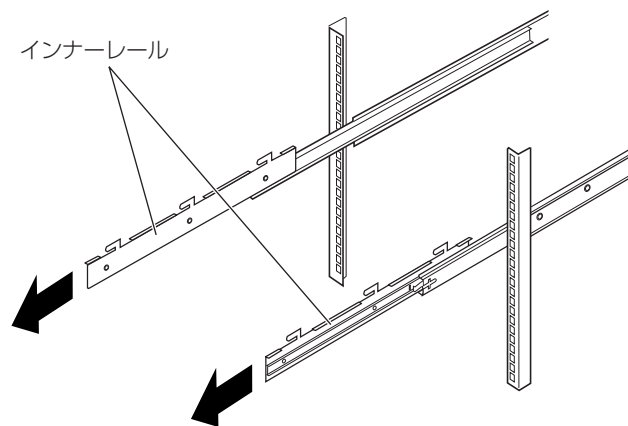


- スライドレール背面側のピンをラック(手順2でつけた目印の位置)にはめ込みます。
スライドレール前面側は、3番目の位置をワッシャーとM5サラネジで固定します。



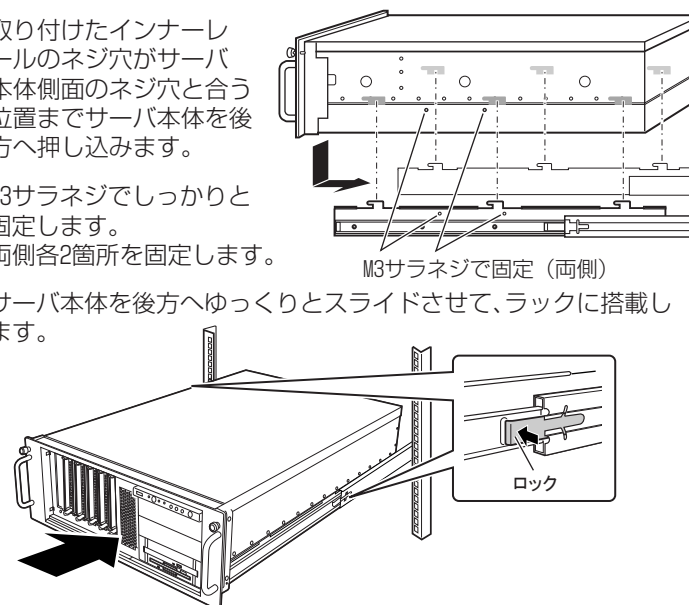
5 インナーレールを引き出す

- スライドレール内側に収納されているインナーレールを、「カチッ」と音がするまで手前に引き出します。



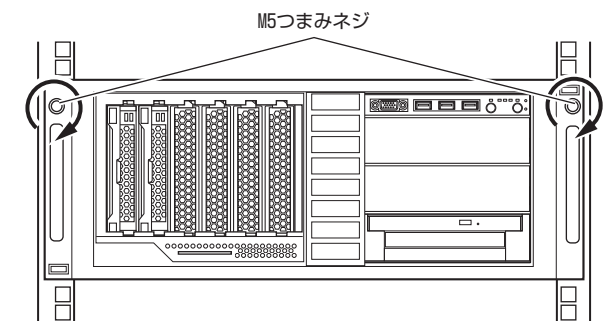
6 インナーレールをサーバ本体に取り付け、ラックに搭載する

- サーバ本体側面の取り付け溝(下図グレー部分)にインナーレールの突起部が収まるようにサーバ本体を上から差し込みます。
- 取り付けしたインナーレールのネジ穴がサーバ本体側面のネジ穴と合う位置までサーバ本体を後方へ押し込みます。
- M3サラネジでしっかりと固定します。
両側各2箇所を固定します。
- サーバ本体を後方へゆっくとスライドさせて、ラックに搭載します。



7 動作を確認し、サーバ本体とラックを固定する

- サーバ本体をラックから数回出し入れして、左右のロック機能およびスライドの動作に問題がないことを確認します。
サーバ本体をスライドさせる場合や、元に戻す場合は、十分注意してください。指や服が挟まれて、怪我をするおそれがあります。
- サーバ本体とラックを固定します。



サーバ本体や周辺装置が搭載されていない場所には、ラックに添付のブランクパネルを取り付けてください。